

(16) 大学評価委員会

① 設置の趣旨（目的）及び組織

ア 組織設置の趣旨（目的）

大学評価委員会は、本法人の組織・運営の状況及び教育研究活動等の状況について自己点検及び評価等を行うことを目的として設置されている。

イ 組織の構成及び構成員等

大学評価委員会は、評価担当の副学長を委員長として、学校教員養成・研修高度化センター長、各学系及び専攻から選出された教授又は准教授（講師及び助教を含む。）、事務局長及びその他学長が指名した者若干人で組織されており、令和5年度は計10人の構成とした。

② 運営・活動の状況

ア 委員会等の開催状況

令和5年度においては、以下のとおり3回開催した。

- ・ 第110回 令和5年4月24日（月）
- ・ 第111回 令和5年12月26日（火）
- ・ 第112回 令和6年2月19日（月）

イ 審議された主な事項

令和5年度は、主に以下の事項について審議した。

- i) 第4期中期目標期間（令和4事業年度）の業務実績報告書の検証
- ii) 令和5年度における各種評価に係る対応計画
- iii) 令和4年度組織及び教員の自己点検・評価の結果
- iv) 第4期中期目標期間（令和5事業年度）の自己点検・評価
- v) 本学専門職学位課程評価基準に係る自己点検・評価
- vi) 第4期中期目標・中期計画に係る令和6年度年次計画
- vii) 令和6年度組織及び教員の自己点検・評価の実施計画
- viii) 一般財団法人教員養成評価機構の教職大学院評価基準改正（令和5年5月31日）を踏まえた
本学専門職学位課程評価基準の改正対応
- ix) 大学評価委員会規程の改正

ウ 重点的に取り組んだ課題や改善事項及び前年度の検討課題への取組状況等

令和5年度は、上述「イ 審議された主な事項」に記載のとおり、主に以下の事項を中心に取り組みを行った。

- i) 第4期中期目標期間（令和4事業年度）の業務実績報告書の検証
- ii) 第4期中期目標期間（令和5事業年度）の自己点検・評価
- iii) 本学専門職学位課程評価基準に係る自己点検・評価 など

③ 優れた点及び今後の検討課題等

令和5年度は、第4期の2年目であり、令和4年度に策定した第4期中期目標期間中の各種評価に係る対応スケジュールに基づき、上述のとおり、第4期中期目標期間の初年度である令和4事業年度の業務実

績報告書の検証、策定及び令和 7 年度に受審することとなる専門職学位課程の認証評価を見据えた、本学専門職学位課程評価基準に係る自己点検・評価の実施などを中心に対応を進めた。

なお、本学専門職学位課程評価基準に係る自己点検・評価の結果において、「改善を要する事項」として自己点検・評価した事項に関しては、令和 5 年 12 月 20 日開催の第 24 回 大学改革戦略会議において示された、「大学院定員充足に向けた強化方策（執行部案）」に基づき、関係委員会等において具体的な対応方策を検討し、速やかに必要な取組を進めていくこととなり、本件対応状況等については、令和 6 年度以降に改めて確認を行う必要がある。